

(別紙2) プレゼンテーションの留意点

企画提案者の提案内容及び提案内容の実現性、企画提案者の姿勢・意欲等を含めた企業としての総合力を審査するために実施するものである。

審査項目

本市において審査を行う際の項目例を以下に示す。

原則として、提案項目の順に説明を行うこと。

	提案項目	評価の視点
	(1) 会社概要	
1	① 受託者の会社概要	経営状況等が良好か。(税の滞納等がないかなど)
2	② 受託実績	実績より業務を委託しても遂行できる経験があるか判断する。
	(2) 事業への取り組み	
3	① 本事業に対する取り組み姿勢や提案方針	業務主旨の理解、事業への取り組み、映像制作の目的達成への手法・考え方について提示されているか。
4	② 本事業におけるの体制(バックアップ体制の充実度)	事業を実施するにあたり、万が一プロジェクトの遅延や停滞等の事態が発生した場合に、どのように要員を確保するのか提示されているか。
	(3) 導入作業とスケジュール	
5	① 工程名称、工程期間、工程目的、定例報告会(最低月1回以上)、検査期間など	撮影・編集作業の各工程における内容、詳細のスケジュール等を具体的に示しているか。
6	② 撮影・編集作業の各工程における提案者と本市の役割分担	各工程において提案者が実施する作業に加えて、本市に実施を求める作業(内容確認等)を明確にしているか。
	(4) 映像構成	
7	① 映像の時間、コンセプト	仕様書で示した、30分、15分、1分30秒、15秒の映像構成になっているか。それぞれのコンセプトは明確か。
8	② 映像のストーリー展開	目的及びテーマに合う魅力的なストーリー展開か。
9	③ 映像の内容	仕様書で示した構成に触れ、貴重で魅力的な映像内容か。
10	④ 音楽	企画構成に適した選曲となっているか。
11	⑤ 多言語対応	視聴者が適切に十分理解できる翻訳手法を担保しているか。
12	(5) 追加提案	仕様書に示された事項に加えて、本業務の目的を実現するために、本市に有効な提案事項等がある場合、具体的に示されているか。 追加提案する事項については、提案上限額の範囲内で実現することを前提とする。